厚東川中だより第１４号
宇部市立厚東川中学校
令和４年１１月９日発行

志・和・創

～「頑張り」と「優しさ」の発揮～

令和4年度厚東川中学校文化祭　大成功

満ちる輝き・あふれる笑顔～結び　つながれ　一人ひとりが主役の舞台～

10月30日（日）、令和4年度の厚東川中学校文化祭を開催しました。当日は多くのご家族、学校運営協議会委員さんにご観覧いただきました。

生徒たちは「満ちる輝き・あふれる笑顔」のスローガンのもと、「結び　つながり　一人ひとりがいろいろな場面で主役」となって、最高のパフォーマンスを披露してくれました。

「コロナ禍だからって、厚東川中での中学校生活を味気ないものにしたくない。みんなで楽しもう。そのためにみんなで頑張ろう！」そんな、実行委員長をはじめ、多くの生徒の思いが、あふれていた文化祭でした。かけがえのない思い出とともに、「一生懸命取り組むことは面白い。そして、周りのみんなとつながっていくのは、もっと楽しくてHAPPYだ。」このことを実感できた文化祭だったと思います。今後は、得たものをしっかりと糧にしながら、新たな目標に挑戦してくれることを期待しています。

本校文化祭の開催にあたって、いつも温かいご理解、ご支援をくださる保護者、地域の皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。

令和4年度の文化祭を終えて

○　厚東川中生徒会長

今年も新型コロナウイルスの影響を受けた開催となりましたが、どの発表も充実し、楽しめた人が多かったと思います。普段は学年を超えての協力はなかなかできないですが、文化祭を通して、学校全体の団結力が一段と強まり、よかったです。この文化祭で得たものを、今後の学校生活に生かしていきたいと思います。また、コロナ禍の中、私たちにかけがえのない思い出と貴重な体験を得る機会をつくってくださった、先生、保護者、地域の方々、ありがとうございました。

上:「モザイク壁画」と文化祭実行委員

3年「かぐや様は告らせたい」(厚東川編)

今年は3年生にとって最後の文化祭でしたが、各プログラムとても楽しめたと思います。学年発表は、「かぐや様は告らせたい」という内容の濃いものでしたが、練習や準備時間ともにとても楽しく、いい思い出になったと思います。今年も文化祭が開催できたことを嬉しく思います。

2年「うらしま太郎」(厚東

私が一番心に残ったことは、2年生の劇です。今年はJOBフェアの発表と重なり、練習時間と準備時間がありませんでしたが、2年生のみんなが協力して本番成功できたことが、充実感となって心に残っています。来年も成功できるように、みんなと力を合わせて頑張りたいと思います。

1年　かぐや姫の大冒険

私は中学校生活初めての文化祭で、とても緊張していたけれど、緊張はすぐにほぐれていつの間にか心の底から楽しんでいました。どの発表も面白かったり、すごかったりして、とても感動しました。文化祭で学んだことを、これからの生活に生かしていきたいです。

吹奏楽部演奏

全校合唱「旅立ちの時Asian Dream Song」

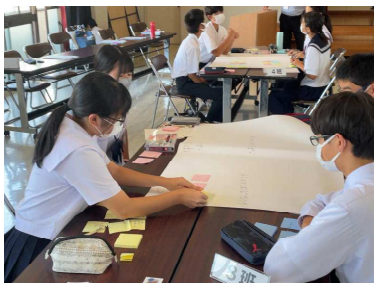
2年職業体験学習発表

有志発表「マジックランタン」

厚東川中夢太鼓

美術・科学・職業体験学習作品

学校の規模に関する中学生ワークショップ



近年、全国的に少子化が進展する中、宇部市でも昭和58年をピークに生徒数が減少を続けています。このことについて、宇部市教育委員会は市内の中学生の意見を聞くため、10月2日（日）に「学校規模に関する中学生ワークショップ」を開催しました。本校からは2年生3名が参加し、他の中学校の生徒と活発に意見を交換しました。生徒は小グループに分かれ、それぞれの学校のよいところなどを紹介し合った後、「将来の学校について、学校規模が変わっても、後輩たちが楽しく学べる場にするには、どうしたらよいか」について話し合いました。他校の行事や授業に参加したり、宇部市内共通のボランティアデーを設けたりして、市内の生徒どうしや生徒と地域の方との交流を深める場を増やすとよいなど、様々なアイデアを発表することができました。

デジタルを活用した地域活性化の取組

厚東地区コミュニティICTチーム「動画作成委員会」のみなさんのご支援で、動画の撮影編集のノウハウを学ぶ教室が開催されました。全5回の教室に本校2年生2名が意欲的に参加しました。現在「厚東のよいとこ探し」というテーマで、動画を作成中です。文化祭でも途中経過を展示しました。
二人が学んだことを財産とし、今後は、生徒からの厚東川中情報を発信してくれることを期待しています。

UBEnoSATO フェスタ 参加しました

10月1日（土）、吹奏楽部がオープニングで演奏をしてきました。